

森林整備により地域資源周辺の環境を改善した事例

事業名：里山林整備事業（防災・減災型）

市町名：大崎上島町

取組のきっかけ・経緯

・手入れがされていなかったことで、日光が入りにくく、倒木発生の恐れがある森林を整備してもらいたいと地域住民から要望があった。

今後の展開

・他地区でも里山林整備事業を活用できる箇所を把握するために、広報等を活用しながら周知していく。

取組の内容

- ・事業主体：大崎上島町
- ・実施場所：大崎上島町東野
- ・業務委託先：尾三地方森林組合
- ・業務量：0.30ha
- ・業務金額：1,998千円
- ・業務期間：令和4年12月21日～令和5年3月23日

取組後の感想

【良かった点】

・手入れがなされず放置されていたことで危険であり日当たりも悪かったが、森林整備を行うことで、日当たりが良くなり倒木の危険性も軽減することができた。

【悪かった点】

・事業の認知度がまだ低いので、広報などで周知を行う必要がある。

【整備前】



【整備後】



植樹後の植栽木を管理する活動を行った事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：大崎上島町

取組のきっかけ・経緯

・大崎上島町の森づくり推進協議会にて「植樹だけでなく植樹後の剪定といった管理も大切なのではないか。」という意見があり、植樹した箇所や施設の緑地帯等での植栽整活動を行っている。

今後の展開

・植栽整備活動の参加者を増やすために広報等を活用しながら周知を進めていく。

取組の内容

- ・事業主体：大崎上島町
- ・実施場所：大崎上島町沖浦
- ・参加者数：15人
- ・実施金額：829千円
- ・実施期間：令和5年3月3日

取組後の感想

【良かった点】

- ・植栽整備活動を行うことで、植樹等を行った後の管理の大切さを意識していただく機会になった。
- ・植栽整備活動を実施した箇所の景観が良くなり、今後の手入れもしやすくなった。

【悪かった点】

- ・参加者が少なく、一人あたりの作業量が増えてしまった。

【整備前】



【整備後】

